



(シンボルマークと標語)

ボランティアセンター

だより

問合せ・申込み等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
http://www.mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日 9:30～12:00 13:00～16:30

奉仕の芽 ふやそうのぼさう 地域から

第16回ボランティアまつりinミオスが開催されました



オープニングセレモニー
(演奏:NPO法人水戸こどもの劇場「みとびよ音楽隊」)

水戸市ボランティア連絡協議会(平沼賢治会長)主催の「第16回ボランティアまつりinミオス」が10月15日(日)、市福祉ボランティア会館で開催されました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、ボランティアサークル関係30団体が参加、約450名の方の来場がありました。

オープニングセレモニーでは、NPO法人水戸こどもの劇場「みとびよ音楽隊」によるバンド演奏が行われました。

また、ステージでは、「ミュージックベル28」によるミュージックベルの演奏、個人ボランティアによる管楽器演奏があり、来場者は様々な音色に耳を傾けていました。

今年は、おもちゃドクター養成講座を受講して設立したサークル、「水戸おもちゃクリニック」によるおもちゃ修理・展示、昨年に引き続き、水戸市防災・危機管理課による防災グッズ展示、マジックライス、アルファ米試食など来場者の関心を呼んでいました。



「3・2・1…スタート!!」
(mitoこどもボランティア隊・みとちゃん)



おもちゃ修理・展示
(協力:水戸おもちゃクリニック)



防災グッズ紹介
(協力:水戸市防災・危機管理課)



バルーンアート体験
(協力:ばるーん・レインボー)

あつたが通信

水戸おもちゃクリニック

代表 谷本 健一

子供さんが持って遊ぶ、大切なおもちゃ(玩具)の病院が水戸にも開院しました。病院の名前は、漢字・ひらがな・カタカナをうまく用いた、「水戸おもちゃクリニック」と言います。おもちゃクリニックには、ボランティアセンター主催による「おもちゃドクター養成講座」を受講し、おもちゃの修理などについて色々なノウハウを学び身に付けた、「おもちゃドクター」が16人います。ボランティア会館で毎月第2、第4金曜日の午後開催しております。子供さんと一緒に壊れたおもちゃを持ってお出かけください。



おもちゃの修理に取り組むおもちゃドクター

壊れたおもちゃを診察のために開いてみますと、今のおもちゃの構造や機能は非常に複雑で、なんだか生き物のように見えてきます。そういう生き物のようなおもちゃを、おもちゃドクターが治療のために創意工夫してこしらえた工具などで、修理して命を吹き返した時、それを見た子供さんたちは、喜びでいっぱいです。壊れたおもちゃが再びよみがえっていく様子を、子供さんたちにぜひ体験させてあげてください。

ボランティアセンター行事(平成30年1月・2月)予定

ボランティアサークル研修交流会	1月21日(日)	13:00～15:00	} 会場:水戸市福祉ボランティア会館
mitoこどもボランティア隊閉講式	2月24日(土)	13:30～15:00	